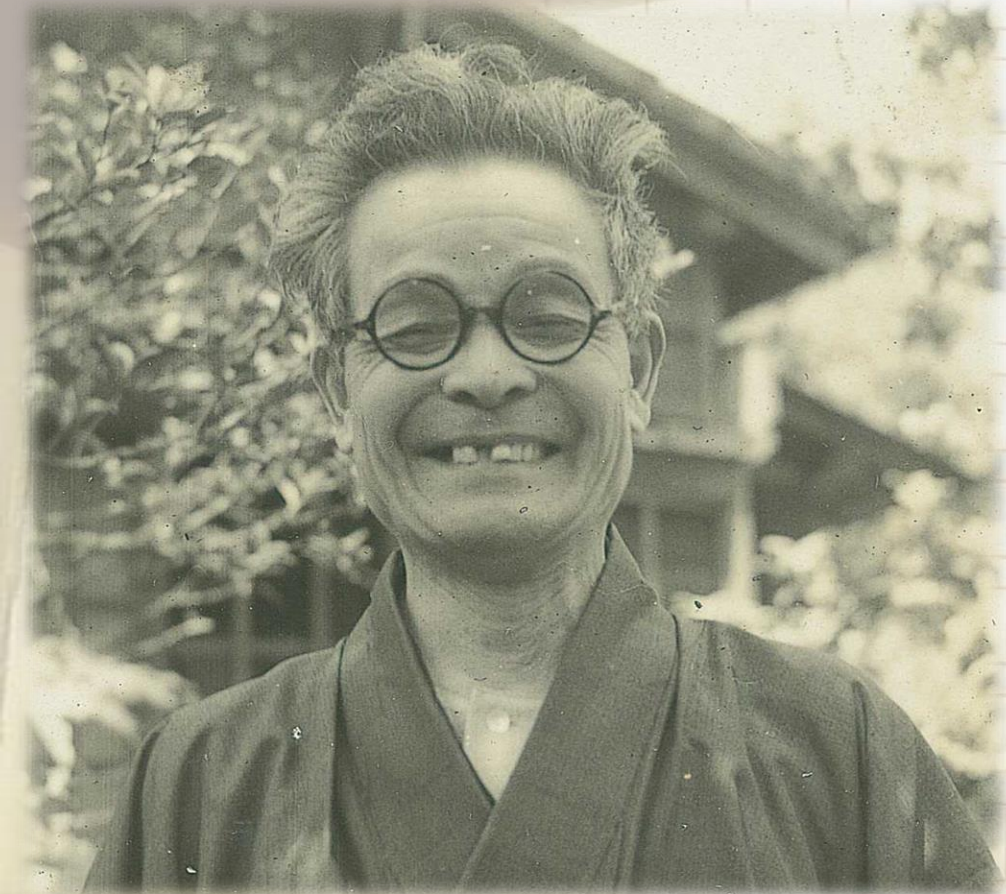


中間報告

ノートルダム清心女子大学
ツボジョーワールド探検隊

岡山が生んだ坪田譲治



生没年：1890年3月3日～1982年7月7日

活躍：岡山市出身の小説家・児童文学作家

岡山市の名誉市民

作品：岡山で過ごした幼少時代をもとに、大人と子供の心理描写や情景描写を描いている。

冊子作成



8月22日 岡山市立甲浦小学校 夏季休暇中の図書館行事

ツボジョーかるた



ツボジョー体操

8月25日 岡山市立石井小学校 「ツボジョー先生の宝探し」

開会式での劇
&
ツボジョー体操



ツボジョーかるた
&
体操指導

山陽新聞に取り上げていただきました！！

随筆に登場「エヘンの橋」テーマ

坪田譲治の世界観 体操に



「エヘンの橋」を題材にした体操を楽しむ探検隊メンバーと子どもたち

ノートルダム清心女子大（岡山市北区伊福町）の学生有志でつくる「ツボショワールド探検隊」が、市出身の児童文学作家・坪田譲治（1890～1982年）の随筆集に登場する「エヘンの橋」を題材にしたオリジナル体操を考案し、22日に甲浦小（南区甲浦）で初めて披露した。拳をつくり「エヘン」とせきをするポーズが特徴で、子どもたちが楽しみながら坪田の世界観を体感した。（岡村綾乃）

岡山市民版



坪田作品を題材にしたオリジナルかるた

エヘンの橋は生家があった北区島田本町に現存する石橋。近くでランプを工場を経営していた父親が、母親に食事の用意を求める合図として、この橋で「エヘン」とせき払いをしたことから坪田自身が名付けた。体操は、こうしたエピソードに基づき歌詞と朗い曲調に合わせて体を動かし、ランプを渡る動作やせきのポーズを取り入れた。甲浦小には、図書館開放日に合わせてメンバー4人が訪

オリジナルかるたも

関。児童約30人に指導した。4年の野崎日菜君（9）は「歌詞と動きが合っていて面白かった。坪田や作品について初めて知り、ちよっと興味を持った」と話していた。探検隊は、坪田の作品を題材にしたオリジナルかるたも制作し、一緒に楽しんだ。探検隊は、郷土の偉人を通じて地域活性化を図ろうと2017年度に結成。作品やゆかりの地を紹介する活動を展開してきた。坪田が来年3月に生誕130年を迎えることから、本年度は地元関係や実体験に基づく作品を中心に選定。幅広い年代が参加できる体操やかるたを企画した。リーダーの3年山田依純さん（20）は「誰もが共感し得る郷土への思いが坪田文学の魅力。体操やかなるたが作品に貼れるきっかけになれば」と話している。学生のまちづくり活動やビジネスを支援する市の「学・イノベーションチャレンジ」推進プロジェクトの一環。

清心女子大生考案 甲浦小で初披露

こちらの記事は、2019年8月23日朝刊に掲載されたものです。

今後の活動

11月中旬
ツボジョー体操 ムービー作成

12月14日
市民の童話賞表彰式（活動報告会）

※毎週火曜日にミーティングをしています

第35回岡山市文学賞 記念行事

市民の童話賞表彰式

坪田譲治とふるさと、岡場で芽吹いた物語。

令和元年 12月14日(土)

主催：岡山市・岡山市文学賞運営委員会 共催：ノートルダム清心女子大学

【プログラム】

◆表彰式（定員200名）

小中学生の部・一般の部

13:30~14:30

会場：ノートルダム清心女子大学

ヨゼフホール（3F）

●ノートルダム清心女子大学学生による

《ツボジョーワールド探検隊》活動報告

（岡山市「学生イノベーションチャレンジ推進事業」）

岡山の自然と人に支えられた作家・坪田譲治を軸にした
地域活性化事業

申込必須

◆文学創作ワークショップ（定員30名）

文学創作のヒントが見つかる人気のワークショップ

村中 李衣 ノートルダム清心女子大学教授

14:50~16:30

会場：ノートルダム清心女子大学

ヨゼフホール 1203JA（2F）

【お申込み】

電話・FAX・はがき・電子メールのいずれかで、郵便番号・住所・氏名・電話番号・参加人数、ワークショップの参加の有無を岡山市文化振興課までお知らせください。
（ワークショップに参加希望の方は必ずお申し込みください。）

【お申し込み・お問い合わせ】

岡山市文化振興課 TEL: 086-803-1054 FAX: 086-803-1763

E-mail: bunkashinkou@city.okayama.lg.jp 〒700-8544 岡山市北区大供 1-1-1

このチラシは《ツボジョーワールド探検隊》の協力により制作しました。

応募
締切

12月6日
(金)



ご清聴ありがとうございました